

平成19年度 区民利用施設の管理運営に係る事業計画書

施設名： 竹之丸地区センター
指定管理者： 株式会社 有隣堂
館長名： 川地 昌夫

1 施設の管理運営に対する基本的考え方

「地域住民のための、地域住民による、地域住民が主役の地区センター」ととらえ、以下の基本理念のもと、管理運営いたします。

公共施設として、誰にでも偏りなく公平に対応いたします。

1. 管理運営に地域住民や利用者の意見を積極的に反映させます。
2. 個人情報の保護を徹底いたします。
3. 管理運営費の削減に努め、効率的運営をいたします。
4. 地域・他施設と協働してまいります。
5. 利用者・スタッフにお客様志向で対応いたします。

2 施設の管理運営に対するニーズ等の把握に関すること

(1) 地域との連携に関する計画について

年度始めと半期をめぐりに区や近隣施設、自治会との連絡相談を行います。

1. 年度始めに地域連絡会を開催し、地区センターの運営計画をご説明し、ご理解ご承認いただきます。
2. 区内の合同行事での協力を通して、他地区センターとの連携を密にし、効果的な自主事業の運営をいたします。

(2) 地域ニーズや利用者ニーズのとりえ方と、運営への反映の方法

運営活動や会議を通じてニーズをとらえ、運営の軌道修正や事業の追加変更を行います。

1. 地域連絡会や利用者会議などで利用者のご意見を収集します。
2. 利用者アンケートやホームページからのご意見を収集します。
3. 未利用者のための、「わくわく地区センター座談会」を開催いたします。
4. ご利用されている地域住民の皆様との普段の会話からもニーズをとらえます。
5. 自主事業の参加率などからニーズの分析をします。
6. 収集・分析した情報を運営見直し作業や自主事業の企画立案に活かします。

3 施設でのサービスの提供に対する考え方

(1) 19年度におけるサービスの提供に関する基本的な考え方

「自分以外はすべてお客様」をモットーに、地域の皆様が自由に、公平に、快適に利用できるサービスを提供し、地域の皆様の自主的活動と相互の交流が実現できる環境づくりをいたします。

1. お年寄りからお子様まで気楽にご利用いただけるよう、相手の立場に立ったご案内をいたします。
2. 不慣れなお客様にも懇切丁寧なご案内をし、リピーターになっていただけるよう努力いたします。
3. いつでも誰でも的確で親身なご案内ができるよう、館長以下スタッフ全員に実地教育を行ないます。
4. 声かけの励行や笑顔の接客で明るい雰囲気づくりにつとめます。

(2) 会議室等の利用に関する取扱いについて

1. 地域の皆様に公平に利用していただくとともに、できるだけ多くの要望に応え皆様に利用していただけるようスケジュールの調整を行ないます。
2. 安全、安心、快適な利用環境で施設をご利用いただけるように、施設の3S（整理、整頓、清掃）を徹底いたします。
3. 施設の利用状況を分析し、利用率向上の手段を検討いたします。

(3) 活動の場を必要とする個人や団体に対する相談、調整、助言等について

1. 地域の皆様の活動拠点として、相談、調整、助言等を親切丁寧に行ないます。
2. 他の施設や団体、地域との連携をはかり、活動の場を広げていきます。
3. サークル活動の立ち上げを積極的にサポートしていきます。
4. 来館者へのサークル紹介を行っていきます。

(4) その他のサービス実施に関する計画について

利用者満足度向上のために、下記の新規サービスを区と相談の上で検討し、進めてまいります。

- (ア) 自販機の増設
- (イ) 作業所の出張販売
- (ウ) 地元パン屋さんの出張販売

4 施設の経営に関する考え方

(1) 施設の効率的な管理運営のための計画について

1. 年度事業計画を策定し、「お客さま満足度・経費予実・自主事業計画・施設稼働率等」の評価を四半期毎に行い、必要に応じた対策を講じます。
2. 清掃、設備点検、保守管理等の管理費、消耗品購入等の事務費については、市内業者へ優先的に見積依頼をし、廉価で質の高いサービスを提供する業者に発注をする予定でおります。
3. 市民ニーズの多様化、変化のスピードに対応するため PDCA の管理サイクルから、STPD(see, think, plan, do)の管理サイクルへ移行し、あらゆるニーズに迅速に対応するマネジメントを実施いたします。
4. 職員としてのスキルアップを目的とした「目標管理制度」を導入します。年度初に各職員と面談し、役割とその期待値を共有するとともに、個々に業務目標を掲げ、その進捗状況と評価を四半期に一度レビューすることにより、業務品質の向上を目指します。

(2) 利用料金の設定について

1. 体育室・会議室等の利用料金は、他の地区センター様との協調性を重要視し、廉価で住民が利用しやすい料金を設定いたします。
2. 部屋別利用率をさらに向上させるために、以下の策を講じます。
(ア)多様な自主事業からサークル活動への転進を支援することにより、利用率の向上をはかる。
(イ) ホームページで利用状況を提示し、多くの方に利用してもらえるようにPRします。

5 施設の運営に関する職員体制・情報保持等の考え方

(1) 職員の配置及び採用について

1. 館長1名、副館長2名、コミュニティスタッフ14名（ローテーション勤務）を配置します。
2. コミュニティスタッフは地域から採用した方を中心に構成していますが、欠員が生じた場合でも地域からの採用を優先します。また、スタッフ間の協力を通じてコミュニティスタッフ自身が交流の場と考えてもらえるようにしたいと思います。

(2) 職員の研修計画について

1. 館長・副館長に対しては目標管理制度による面談を行い、仕事の棚卸を四半期毎に行います。
2. コミュニティスタッフに対しては、サービスの質を落とさないよう、毎朝のコミュニケーションミーティングを行うことで、コミュニティスタッフ全員のレベルアップとモチベーションの維持を図ります。
3. 休館日を利用し、全員で消防訓練や備品のメンテナンス方法などを確認します。

(3) 個人情報の保護の措置について

弊社では、平成17年度より完全施行された個人情報保護法に基づき、個人情報保護方針を定め、個人情報の保護に努めています。地区センターにおける個人情報の取扱いについては、この方針をもとに個人情報保護のための管理組織・管理のための取扱い手順を定め、館長を管理責任者とし、個人情報の保護に取り組みます。また全職員には定期的に教育を実施し、周知徹底をはかります。また弊社は2006年にプライバシーマークの取得をしております、定期的な研修やリスクチェックを行ってまいります。

6 緊急時対策について

(1) 防犯、防災の対応について

1. 防犯

日頃より地域全体の防犯状況を関係所管と連絡を取り合い把握し、利用者が安心して利用できるセンター運営を目指します。また地域で行っている防犯活動に参画し、地域防犯に積極的に協力いたします。

(ア) センター開館・閉館に関して作成した巡視マニュアルに基づき、防犯に努めます。

(イ) 定期的にマニュアル及びフローチャートによる職員教育を実施し、即座に対応できるよう訓練いたします。

2. 防災

防災計画・消防計画などをたて、いざというときに備えるとともに年1回防災訓練を実施いたします。

(ア) 館長を防火管理者に定め、防火管理者選任届、消防計画などを消防署に届けます。

(イ) 風水害時の対応はラジオ、テレビ等で天気予報や注意報、警報を的確につかんで利用者の安全を確保するための対応をいたします。

(2) その他、緊急時の対応について

1. 利用者に急病、怪我などの事故があった場合、病状、症状を確認し地区センター備付けの薬品で対応できるものは応急処置を講じます。状況により職員が病院へ同行するとともに家族など関係者（機関）に連絡します。

2. 傷害などの事故防止のため、館内外の必要な場所に適切な注意書きを掲示します。

3. 盗難にあった場合は至急警察に届けるとともに、関係者（機関）に連絡をし、指示を仰ぎます。

4. 「横浜市防災計画」に位置づけられた支援施設・避難場所等として、災害時には協力して参ります。

7 その他

1. 弊社が運営する他の地区センターとの情報交換や技術共有をすることでよりよいサービスの立案や運営の工夫に努めてまいります。
2. 体育室の土曜日の 9～12 時、18 時～21 時の個人利用を団体利用に変更し、従来から要望のあった団体利用枠の増加をいたします。

横浜市 竹之丸地区センター

平成19年度 事業計画書

指定管理者 株式会社 有隣堂

講座名	募集対象	定員	回数	参加人数	参加費	総経費	収入			支出			
							参加費	指定管理料	収入合計	講師謝金	材料費	その他	支出合計
1 継続事業 おはなしのへやであそぼ	未就学児と保護者	30	12	360	0	72,000	0	72,000	72,000	70,000	2,000		72,000
2 継続わんぱく事業 夏休み子供囲碁教室	小学生	15	3	15	500	25,000	7,500	17,500	25,000	20,000	5,000		25,000
3 継続わんぱく事業 夏休み子供卓球教室	小学生	20	5	20	500	60,000	10,000	50,000	60,000	50,000	10,000		60,000
4 継続わんぱく事業 やってみよう算数パズルと理科実験	小学生	15	2	30	300	25,000	9,000	16,000	25,000	20,000	5,000		25,000
5 継続わんぱく事業 和菓子を作ってみよう	小学生	15	3	45	800	75,000	36,000	39,000	75,000	45,000	30,000		75,000
6 キッズ・ジャズダンス	小学生	20	3	60	500	25,000	10,000	15,000	25,000	20,000	5,000		25,000
7 山元町消防出張所・中区共催 災害対策講座	妊婦、幼児～未就 学児と保護者	20	1	20	0	15,000	0	15,000	15,000	0	15,000		15,000
8 わんぱく事業 みんなでネイチャークラフト作り	小学生以上	15	3	45	300	37,000	13,500	23,500	37,000	30,000	7,000		37,000
9 子育て支援 みんなでお正月のお飾りを作ろう	小学生以上	20	1	20	300	15,000	6,000	9,000	15,000	5,000	10,000		15,000
10 子育て支援 みんなで、おやつ作り	小学生以上	15	2	30	500	35,000	15,000	20,000	35,000	20,000	15,000	0	35,000
11 継続講座 地域再発見講座	中学生以上	20	5	100	200	50,000	20,000	30,000	50,000	45,000	5,000		50,000
12 協働事業 マッサージと指圧講座	全て	30	1	30	0	5,000	0	5,000	5,000	0	5,000	0	5,000
13 協働事業 災害対策講座	一般	20	1	20	0	0	0	0	0	0	0	0	0
14 スキルアップ講座 道具を使わず体力作り	中・高齢者	15	3	45	0	5,000	0	5,000	5,000	0	5,000	0	5,000
15 スキルアップ講座 パドルテニス	小学生以上	30	6	180	750	100,000	22,500	77,500	100,000	60,000	40,000		100,000
16 スキルアップ講座 無理なくカラダを動かして見ましょう	中学生以上	20	2	20	400	16,000	16,000	0	16,000	16,000			16,000
17 絵手紙で伝えてみよう	一般	15	1	15	800	23,000	12,000	11,000	23,000	8,000	15,000		23,000
18 墨絵の世界を楽しもう	一般	15	1	15	800	23,000	12,000	11,000	23,000	8,000	15,000		23,000
19 ウェルカムボードを作る	一般	15	1	15	1,000	28,000	15,000	13,000	28,000	8,000	20,000		28,000
20 ゴージャスなエコ・箱作り	一般	10	2	20	1,500	50,000	15,000	35,000	50,000	30,000	20,000		50,000
21 香水ビンを彩るポーセラーツ	一般	20	1	20	2,000	48,000	40,000	8,000	48,000	8,000	40,000		48,000
22 はな・花・華を楽しむ	一般	20	1	20	1,800	42,000	36,000	6,000	42,000	7,000	35,000		42,000
23 梅・茗荷料理、あれこれ	一般	20	1	20	800	35,000	16,000	19,000	35,000	25,000	10,000		35,000
24 男の料理・中級編	一般	15	4	60	800	83,000	48,000	35,000	83,000	35,000	48,000		83,000
25 創作和菓子にチャレンジ	一般	15	3	45	1,500	85,000	67,500	17,500	85,000	45,000	40,000		85,000
26 手話・入門講座	中学生以上	20	10	200	1,000	105,000	20,000	85,000	105,000	80,000	15,000	10,000	105,000
27 協働事業 エコ・ぞうりを作ろう	一般	20	1	20	500	30,000	10,000	20,000	30,000	20,000	10,000		30,000
28 ふれあい事業 みんなの七夕コンサート	全て	100	1	100	0	50,000	0	50,000	50,000	0	45,000	5,000	50,000
29 ふれあい事業 クリスマス・ロビーコンサート	全て	100	1	100	0	55,000	0	55,000	55,000	0	45,000	10,000	55,000
30 ふれあい事業 おひな祭り・ロビーコンサート	全て	100	1	100	0	40,000	0	40,000	40,000	0	30,000	10,000	40,000
合計		805	82	1,790		1,257,000	457,000	800,000	1,257,000	675,000	547,000		1,257,000

平成19年度 自主事業計画書(目的・内容)

竹之丸地区センター

	講座名	目的・内容	開催時期
1	継続事業 おはなしのへやであそぼ	絵本やパネルシアター、紙芝居、お歌、手遊びやリズム遊び、ペープサート、お人形シアターや折り紙シアターなど盛りだくさんのひととき。参加者好評につき前年度からの継続講座。	毎月1回・第3土曜日
2	継続わんぱく事業 夏休み子供囲碁教室	夏休みを利用して囲碁を学びながらマナーも身に付ける事が目的	夏休みに3回
3	継続わんぱく事業 夏休み子供卓球教室	夏休みを利用してスポーツ(卓球)に汗を流し、学びながらマナーも身に付けることが目的	夏休みに5回
4	継続わんぱく事業 やってみよう算数パズルと理科実験	体験を通じて算数や科学の楽しさを学んでもらうことが目的。実験と工作の講座。夏休みの自由研究にも一役。	春休み1回・夏休み1回
5	継続わんぱく事業 和菓子を作ってみよう	日本の和菓子の基礎知識を学び、和菓子作りを楽しんでもらう事が狙い	年に3回
6	キッズ・ジャズダンス	夏休みを利用して子供達にジャズダンスを楽しんでもらい、マナーも身に付ける事が狙い	夏休みに3回
7	山元町消防出張所・中区共催 災害対策講座	とっさの時の災害対策。乳幼児と保護者向け	初夏に1回
8	わんぱく事業 みんなでネイチャークラフト作り	体験を通じて自然とのかかわり・楽しさを学んでもらうことが目的。フィールドワーク・工作の講座。夏休みの自由研究にも一役。	春休み1回 夏休み1回 秋に1回
9	子育て支援 みんなでお正月のお飾りを作ろう	本物の素材で作って新年を迎えましょう。	12月に1回
10	子育て支援 みんなでおやつ作り	自分のおやつは自分で作る、実践講座。お菓子作りや料理が初めての子でも参加できる内容。素材を自分で加工して、なるべく手間を掛けて本当の手作りの味を体験する	①5月12日(土)母の日プレゼント ②6月9日(土)父の日プレゼント
11	継続講座 地域再発見講座	地域の近現代史を講座と実際の散策を通じて学ぶ。暮らしている街にはこんな歴史があるのだという再発見が目的。	4月から3月の間に4回
12	協働事業 マッサージと指圧講座	日頃から肩が凝る、腰が張る。慢性的な痛みや違和感を感じながら過ごしている方はとても多いのではないのでしょうか。毎日ちょっとしたケアと運動で痛みやコリをほぐして楽になる方法を実習します。横浜訓盲学院との協働事業。	5月27日(土)
13	協働事業 災害対策講座	とっさの時の災害対策・中消防署 山元町消防出張所との協働事業。	秋に1回
14	スキルアップ講座 道具を使わず体力作り	横浜市スポーツ振興事業団・生涯スポーツ課。指導員による講座	年3回ぐらい
15	スキルアップ講座 パドルテニス	中高齢者にも無理なく楽しんでもらえる	未定
16	スキルアップ講座 無理なくカラダを動かして見ましよう	カラダを動かすことが苦手な方にも楽しく参加していただく内容にする	春と秋
17	絵手紙で伝えてみよう	絵手紙技法を学び、普段ご無沙汰している方へ・あるいは旅先から、絵や文面に認めて見よう!	春と秋 2回
18	墨絵の世界を楽しもう	心でステキと感じたものを墨で描いてみましょう。墨の濃淡を楽しんでいただくのが狙いです。	春と秋 2回

19	ウェルカムボードを作る	トールペイント技法を学び、ウェルカムボード作りを楽しもう	春1回
20	ゴージャスなエコ・箱作り	カルトナーージュ技法を学び身近にある紙の空き箱を、和紙や布でゴージャスな箱に変身させる、手づくりを楽しむ	春と秋に各1回
21	香水ビンを彩るポーセラーツ	ポーセラーツの技法を使いステキな作品を作る。	6月か9月頃 1回
22	はな・花・華を楽しむ	創作豊かなアイデアで、置いてもよし・壁に掛けてもよし・・・色々な角度で楽しむ創作生け花を学ぶ。基本と応用	1回
23	梅・茗荷料理、あれこれ	竹之丸地区センター内で収穫された梅や茗荷を使って色々な料理を楽しむ。	6月頃から9月 1月に1回
24	男の料理・中級編	簡単なメニューから一歩前進するため、料理の基本の上に、さらにレパートリーを広げるための料理を実践で学ぶ。調理しやすいポイントを学ぶ。	毎週1回 ・ 全4回
25	創作和菓子にチャレンジ	基礎から創作和菓子まで(四季を味わう)	年3～4回
26	手話・入門講座	手話の基礎知識を学び、日常簡単な手話で挨拶が交わせるようになることが狙いです。	春・秋各5回
27	協働事業 エコ・ぞうりを作ろう	第三地区消費生活推進委員と共催で肌に良いカラダに良く、古布を利用したエコぞうりを作る。	春か秋に1回
28	ふれあい事業 みんなの七夕コンサート	七夕の飾り付けをし、演奏の鑑賞と季節にちなんだ行事としての位置づけ、地域での各世代間の交流を目的とした企画	7月上旬に1回
29	ふれあい事業 クリスマス・ロビーコンサート	クリスマス飾り付けをし、演奏の鑑賞と季節にちなんだ行事としての位置づけ、地域での各世代間の交流を目的とした企画	12月上旬に1回
30	ふれあい事業 おひな祭り・ロビーコンサート	ひな祭りらしい雰囲気飾り付け、演奏の鑑賞と行事としての位置づけ、地域での各世代間の交流を目的とした企画	2月下旬～3月上旬に1回
31	ふれあい事業 ふれあいプラザ(センター祭り)	地区センターをご利用のお客様・サークル活動の会員・スタッフ・職員みんなで、より多くの方の理解を深め、楽しんでいただける内容に計画し、工夫する事により、さらにご利用の輪を広げる事が狙い	10月下旬～11月上旬 * ニーズ対応費で対応

平成19年3月2日

平成19年度 <施設名> 収支予算書

収入の部

項目	金額(円)	備考
指定管理料	34,701,000	収入内訳1のとおり
利用料金	2,444,000	収入内訳2のとおり
その他事業収入	300,000	自動販売機収入等
小計(A)	37,445,000	

支出の部

項目	金額(円)	備考
人件費	19,778,000	支出内訳1のとおり
事務費	1,690,000	支出内訳2のとおり
事業費	800,000	支出内訳3のとおり
管理費	11,518,000	支出内訳4のとおり
二一ズ対応費	814,000	
事務経費	1,717,000	
公租公課	910,000	消費税相当分
利用料金補正額	218,000	
小計(B)	37,445,000	

差し引き

(A)－(B)	0	
---------	---	--

収入内訳1 指定管理料内訳

項目	金額(円)
人件費	19,778,000
事務費	1,690,000
事業費	800,000
管理費	11,518,000
二一ズ対応費	814,000
事務経費	1,717,000
消費税	910,000
利用料金収入	▲ 2,444,000
その他収入(自販機等)	▲ 300,000
利用料金補正額	218,000
計	34,701,000

収入内訳2 利用料金収入見込

部屋名	単価(円)	コマ数		料金計
小会議室	480 円	533	/ 1324	255,840
中会議室	990 円	544	/ 1324	538,560
和室A	510 円	304	/ 1324	155,040
和室B	510 円	363	/ 1324	185,130
工芸室	750 円	635	/ 1324	476,250
料理室	660 円	298	/ 1954	196,680
体育室A	660 円	274	/ 671	180,840
体育室B	660 円	343	/ 671	226,380
体育室C	660 円	346	/ 671	228,360
小計				2,443,080
改め				2,444,000

支出内訳1 人件費

項目	金額	備考
職員給与(館長)	11,266,000	給与・残業代
職員給与(副館長)		給与・残業代
職員社会保険料等		健康保険料、健康診断、厚生年金、児童手当拠出金、雇用保険料、労災保険料
通勤費		交通費
スタッフ賃金(通常)	8,512,000	
スタッフ賃金(休暇対応)		
スタッフ社会保険料等		
スタッフ交通費		
計	19,778,000	

支出内訳2 事務費

項目	金額	備考
旅費	30,000	
消耗品費	700,000	
会議費	40,000	
印刷製本費	50,000	
通信費	220,000	
使用料及び賃借料	80,000	
備品購入費	300,000	
図書購入費	130,000	
施設賠償責任保険	20,000	
職員研修費	20,000	
ごみ処理費	100,000	
手数料		
計	1,690,000	

支出内訳3 事業費

項目	金額	備考
自主事業費	700,000	
わんぱくサタデー事業費	100,000	
計	800,000	

支出内訳4 管理費

項目	金額	備考
光熱水費	6,500,000	
清掃費	1,300,000	
修繕費	600,000	
機械警備費	665,000	
冷暖房設備保守	550,000	
消防設備保守	155,000	
電気設備保守	900,000	
害虫駆除清掃保守	100,000	
その他保全費	748,000	
計	11,518,000	